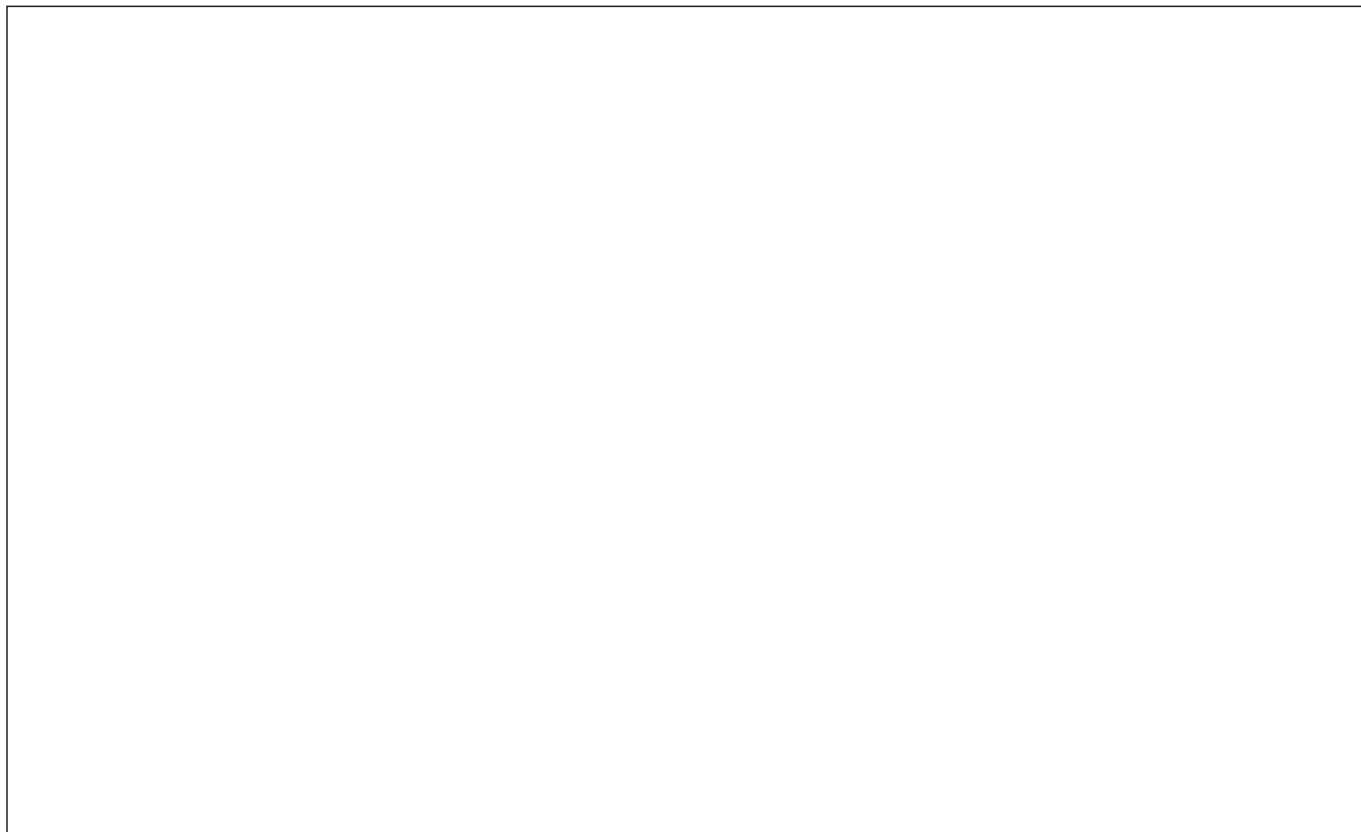


# 人物を描く

**I** 下の枠内に、「目」と「手」を構成して、鉛筆デッサンをしましょう。

- (1) 目や手の大きさや数、配置、手のポーズは自由に決め、画面を工夫しましょう。
- (2) 目は鏡を用い、よく観察して描きましょう。



**II** 右の枠内に『〇〇に一生懸命な私』というタイトルで、何かに夢中になっている自分の姿をスケッチしましょう。

- (1) 自分が一生懸命になる時はいつかを考え、作品のテーマを決めましょう。
- (2) 決めたテーマの中から一生懸命さが最も表れるポーズを探しましょう。
- (3) ポーズをどのように画面に収めるとより一生懸命さが伝わるのかを考え、画面の構図を工夫しましょう。
- (4) 人体の構造を意識して、首のつき方、肩幅、ひじやひざの骨の向きや胸や腰の厚みをよく観察し、スケッチしましょう。

テーマ

『 \_\_\_\_\_ に一生懸命な私』

